

# 自宅周辺の避難マップ



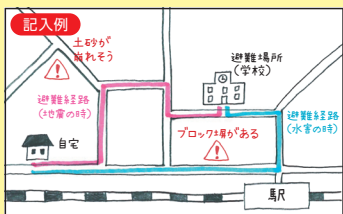
## マップの書き方

### ①家の近くの避難所、避難場所を確認しよう。

“広島県「みんなで減災」はじめての一步”  
「避難所・避難場所検索」を活用しよう!

⇒44ページへ

### ②自宅から避難所へのルートをこんな風を書いてみよう。



地震、土砂災害・水害、津波など、災害によって危険箇所は違います!それぞれの災害に遭ったとき、どう避難するかきちんと考えよう。

### ③チェック箇所を調べてマップに加えよう。

#### 〈自宅周辺のチェック箇所〉

- 公衆電話
- 病院などの医療施設
- 広い駐車場、公園
- 消火栓、消火器
- 防火水槽、井戸、水場
- 防火備蓄倉庫
- コンビニ・スーパー
- 公共トイレ
- AED
- 高い所
- 消防署
- 自動販売機

もし土砂が崩れていたら?

もし道路が浸水していたら?

もし川が溢れていたら?

もしお年寄りが一緒だったら?

もし橋が壊れていたら?

#### 〈危険箇所の参考ページ〉

- 「徳永真紀が行く 防災まちあるき」

⇒12ページへ

- 「特に注意が必要な場所」

⇒16ページへ

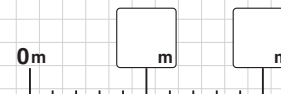
## 災害によって、避難所や避難する場所が変わります。3つ考えておこう! /

家族が落ち合う場所 ( 第1候補 ) ( 第2候補 ) ( 第3候補 )



いざというとき、どうする方法で家族と連絡をとるか、話しあっておこう。災害用伝言ダイヤルや伝言板の活用、SNSのグループもいいね!

詳しくは43ページへ!



縮尺は自由に設定してください。

家族との連絡のとり方 ( )



**DJ's VOICE 近藤 志保** (広島FM「DAYS!」パーソナリティ): 初めて避難マップを書いてみて、本当に知らないことが多すぎる!と思いました。ホームページで、家の近くの避難所を検索。第3候補まで考えた方がいいということで探してみました。

ハザードマップも災害ごとに違い、時間がかかりました。災害が起こったときにこれを調べるのは、気が動転して絶対無理だと思います。自分1人では気がつかない部分があると思うので、家族や友人と話しながら作成するのがいいかも。今やっておいてよかったです。

職場の人と  
考えてみよう

1日の大半は、自宅以外の場所にいることも！

# 職場周辺の避難マップ

## マップの書き方

①26ページの書き方になって、  
職場の近くを調べて、空白に書いてみよう。

②職場から帰宅する方法も考えておこう。

職場から自宅まで

- ・ ( ) km、  
徒歩だと ( ) 時間
- ・ いつも使っている公共交通機関以外の  
帰宅方法 ( )

③社内の人と緊急に連絡をとる方法を  
すり合わせておこう。

⇒43ページへ

( )

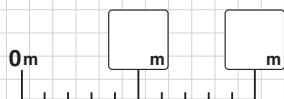
④自宅に帰れないときに、避難できる場所、  
頼れる場所を考えておこう。

( )

スマホのカメラで撮って  
保存しておこう！



職場から徒歩で自宅に戻る  
ことができるかどうか、徒歩が  
無理なら、どこに避難して  
おくかも、考えておかないと！



縮尺は自由に設定してください。



**DJ's VOICE 藤井 香苗** (広島FM「MORNING ALIVE」パーソナリティ)：息子が小学校高学年にさしかかり、一緒にいられない時間が増えてきました。避難マップを書いてみて、そんな息子が1人のときに災害にあったらどうするか、まだまだ考えが足りないと感じました。

学校で  
災害にあったら  
どうする？

# 学校周辺の避難マップ

## マップの書き方

①26ページの書き方になって、  
学校の近くをしらべて、空白に書いてみよう。

②学校からお家に戻る道のことも  
考えておこう。

学校から自宅まで

- ・ ( ) km
- ・ 歩くと ( ) 分

③よく遊んでいる場所や、習い事の場所を  
家族に知らせよう。

よく遊ぶ場所 ( )

塾や習い事の場所 ( )

④お家に帰れなかったときに、安全な場所、  
頼れるおとながいる場所を書いておこう。

( )

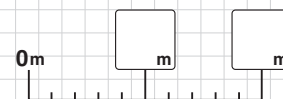
( )

( )

スマホのカメラで撮って  
保存しておこう！



よく遊ぶところ  
や、塾や習い事の  
行き帰りも  
気になるね！



縮尺は自由に設定してください。

いつも一緒に歩いているはずの道に、どんな危険な場所があるか、パッと思い浮かびません。判断能力は大人のようにいかないのが、休みの日に一緒に確認しておこうと思います。サッカー仲間のママ友でも情報を共有し、いざというときは助け合えるようにしたいです。